

平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	7. 美術館企画展事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第4章 明日へつながるまちづくり 基本施策6 芸術・文化の振興 施策1 芸術・文化とのふれあいの場を提供します	5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	13,291			平成28年度	30,000
								平成29年度	31,000
								平成30年度	30,132
								平成31年度	30,132
							平成32年度	35,132	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	4,044	
本年度当初査定額	5,721	28,401

財源内訳	使用料及び手数料	諸収入				その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				4,044	△4,044
本年度当初査定額	4,427	1,294				0	22,680

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 女子美術大学をめぐる女流作家展(2019年に没後100年を迎える佐藤志津が設立に参画した女子美術大学のコレクションを中心に同校卒業の作家の作品を紹介)、矢部又吉と近代建築展(美術館エントランスホールの耐震補強工事竣工を記念し同ホールの設計者・矢部又吉と佐倉の近代建築を紹介)、秋山庄太郎(房総ゆかりの写真家・秋山庄太郎の作品とそのコレクションを紹介)を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供します。</p>	<p>(事業の目的) 市民の美術に関する知識及び教養の向上を図り、芸術文化の振興に寄与します。</p>	<p>(事業の効果) ・幅広いジャンルの展覧会を開催することで、来館者の増加を図ります。 ・様々な芸術文化に触れることで、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 予算面から、大規模な企画展を開催することが難しくなっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 歴史的な人物・佐藤志津をてがかりに美術作家を紹介することで、歴史と美術をつなぎ、歴史と美術双方に関心がある人々に働きかける事業を展開します。また、当館ではまだ開催したことのない建築(矢部又吉展)や写真(秋山庄太郎展)の展覧会を開催することで、新たな観客層を開拓します。</p>	<p>(見積についての特記事項) 国内外の優れた芸術を身近に触れる機会を提供し、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	6,117	4,791	1,326
08	330	230	100
09	203	188	15
11	6,270	4,620	1,650
12	3,481	3,700	△219
13	12,000	16,000	△4,000

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	13	01	08	04	05	00	美術館観覧料	3,053	4,427	4,371	56
20	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	991	1,294	704	590	
差引一般財源								△4,044	22,680	△5,075	27,755